

3月8日

錦帯橋ロードレース大会



春の陽気が心地よいこの日「第9回錦帯橋ロードレース大会」が開催され、35都道府県から4730人の参加がありました。

参加者は小学生が2km、中学生以上が5km、高校生以上の10km・ハーフマラソンの4コース27部門に分かれて、錦川沿いを快走しました。給水所や沿道近くで大会を進行するたくさんのボランティアや、沿道に集まった大勢の人たちの声援が力走する選手たちを後押しし、多くのランナーが気持ちの良い汗を流しながらゴールを目指していました。





産直市スタート！

2月9日、岩国西商工会由宇支所前の旧市場で、由宇町産直市協議会が運営する産直市がオープンしました。この産直市は、生産者が朝に収穫した新鮮な野菜を消費者が直接購入することができ、地産地消、食の安心安全に寄与しています。当日は、多くの買い物客が、和気あいあいとした雰囲気の中、買い物を楽しんでいました。



元気いっぱい 学習発表会

2月7日、美川小学校のランチルームに保護者や地域の皆さんを迎え、全校児童17人が演劇や楽器演奏などの発表を行いました。短期間の練習とは思えない力強い発表に、一人一人の成長が感じられ、素晴らしい発表会となりました。児童の一生懸命な姿に感動し涙を流すお客さんの姿もありました。

Iwakuni City Topics | まちの話題



早春の湖畔を駆け抜ける

2月15日、第21回しゅうとう中山湖健康マラソン大会が開催され、健康の部、競技の部2km・3km・5km・10kmの種目にわかれ、377人の参加者が健脚を競いました。

ランナーは沿道からの声援を受けながら、早春の息吹が感じられる湖畔を力走しました。



いいもの見つけて！ 逸品館まつり

2月14日、玖珂駅北側にある逸品館で、地域の商業活性化を目的とした逸品館まつりが開催されました。中でも名物の「そば御膳」は、玖珂町鞍掛そばの会が作った地元のそば粉が初めて使用され大好評でした。この祭りは「一店逸品逸サービス運動」として定着してきていて、平成27年度も6回程度開催する予定です。



手作り大好き♪ コサージュ作りに挑戦

2月17日、ハーモニーみわで、みわかレッジ&すくすく親子学級コサージュ作りが開催されました。申し込みが殺到したこの講座では、参加者はフラワーコーディネーターの新谷美香さんに教わりながら用意された色とりどりの造花の中から好みの材料を選び、時間をかけて自分だけの華やかなコサージュを完成させました。



春を告げるセツブンソウの観察会

2月19日、錦町広瀬地区の日本西南限の自生地で、セツブンソウの観察会が行われました。錦清流小学校4・6年生15人が、ガイドの説明を聞き、じかにかれんな花に触り観察しました。普段は見学できませんが、20～22の間は錦川清流線利用者を対象に公開され、約200人が訪れました。



真剣に、素直な気持ちを

2月21日、本郷ふるさと交流館で子ども弁論大会が行われ、本郷小学校5・6年生が学校生活や日常生活などで感激したことや考えていることを発表しました。大会が始まって34年、それぞれの時代の世相を反映した発表が行われており、今年も豊かな感受性を感じることができる弁論大会となりました。



かわいいおもてなし

2月28日、岩国錦帯橋空港ターミナルロビーで「空港ひなまつり」が行われました。

ロビーに飾られた7段のひな人形の側では、着物に身を包んだ幼稚園児、小学生を含む女性団体が琴を披露し、風情ある音色が響きました。空港に降り立った観光客や集まった市民らへ、一足早いひな祭りのおもてなしとなりました。